



2022年 12月 22日発行 会報第1128号

今週のプログラム

(2022年12月22日 第1128回例会)

クリスマス例会

担当：藤田親睦委員長

次回のプログラム

(2023年1月5日 第1129回例会)

新年例会

担当：藤田親睦委員長

第1127回例会 (2022年12月15日) の記録

「会長の時間」

山田 克子会長

本日のお客様、元米山奨学生だった皆さんお馴染みのクレラさん、ようこそお越しくださいました。後程クレラさんからご挨拶をしていただきます。

そして現在の米山奨学生グエンさん、今日は出席して頂けるかわからなかったのですが、クレラさんが例会に来られるのでお誘いしていました。来てくれてありがとう、とても嬉しいです。明日から地区大会があります。

先輩の方々はよくご存じかもしれませんが地区大会とは親睦と、感銘深い講演とクラブ及び地区の業務に関する事項の討議を通じて、ロータリーのプログラムを推進するために毎年各地区で開かれる会合です。全ロータリアンとその家族が出席できます。一般的にはガバナーの所属クラブがホスト(世話役)となり、ガバナーが主宰します。

それでは後程クレラさんからも皆さんにご挨拶もありますので、この辺で私の話は終わろうと思います。実はクレラさんと私は例会で一緒に過ごしたことはないのです。私のクラブ入会とクレラさんの卒業が重なり、最後の例会にクレラさんが来られた時、初めてお目にかかりました。明るくひまわりのような笑顔でご挨拶をしてくれました。その後 米山を卒業して15年経っても節目毎に近況を知らせてくれたり、お菓子を送って下さるそんな心遣いや振る舞いに、私は米山委員長やカウンセラーになり、考え込んだ時にはクレラさんやクレラさんのカウンセラーを務められた光岡物故会員をよく思い出していました。

クレラさん、いつまでも千里メイプルを忘れずにいてくれてありがとう。

本日は黒川会員の卓話です。どうぞよろしくお願い致します。



<お客様> フィジー共和国大使館 一等書記官 クレラ・サブ様 (2006 学年度米山奨学生)
2022 学年度 米山奨学生 グエン キム フンさん

<出席報告> 水本 徹 SAA 補助
会員数 (内出席免除会員 1 名) 19 名
本日の会員数 11 名
(内出席免除会員 1 名)
(内名誉会員 0 名)
本日の出席率 57.89%

<ロータリーソング> 全会員
♪それこそロータリー♪
<本日のピアノ曲> 近藤 美里さん
1. ママがサンタにキッスした
2. Winter Wonder Land
3. Amazing Grace
4. サンタが町にやってくる
5. きよしこの夜

<ロータリー財団 寄付表彰>
第 5 回マルチプル ポールハリスフェロー 村田 純子会員



<幹事報告>

山本 友亮 幹事

1. IM ロータリーデー・クリスマス例会・新年例会の回覧出席表にそれぞれご記入をよろしくお願い致します。
2. 明日 12 月 16 日 (金) と 17 日 (土) に地区大会が開催されます。
出席ご予約の会員様は名札をご持参の上、ご出席下さい。
17 日の本会議は当日オンラインでライブ配信でもご視聴頂く事ができますので多数ご参加下さい。
12 月 9 日に参加 URL 及び参加方法をグループメールにて配信致しておりますのでご確認下さい。
3. 東日本大震災ともしび会よりクリスマスカードが届きました。
4. クレラさんがフィジーの観光・ビジネスパンフレットを全会員に準備されております。
また、お菓子も戴きましたので、次週のクリスマス例会の時に皆さんにお配りします。
5. 水島会員情報→痛みも和らいできて、1 月初旬に検診を受けたら、少し前へ進めそうだと
言われています。

<SAA報告>

水本 徹 SAA 補助

※スマイルボックス

藤田会員 次週クリスマス例会、1月5日新年例会 皆様よろしく！！
柳原会員 今年は忙しくて、あまり釣りに行けませんでした。来年こそ！
村田会員 クレラさん ようこそ。

※ラオス基金

相原会員 コメントなし

※ロータリー財団

山田会員 黒川会員 卓話楽しみにしています。
柳原会員 もうすぐ、お正月です。たのしいな～。
高尾会員 黒川会員、卓話よろしく。

※米山記念奨学会

藤田会員 クレラさん ようこそ。
水本会員 クレラさん お久しぶりです。ようこそ！！
山田会員 クレラさん ようこそ～BULA
柳原会員 今年も終わりです。
高尾会員 コメントなし

※メイプル基金

山本(友)会員 クレラさん ようこそ。お土産ありがとうございます。
藤田会員 黒川会員 卓話よろしく！！
黒川会員 卓話をよろしく！！

❖❖❖2006 学年度 米山奨学生 クレラ・サブ様より❖❖❖

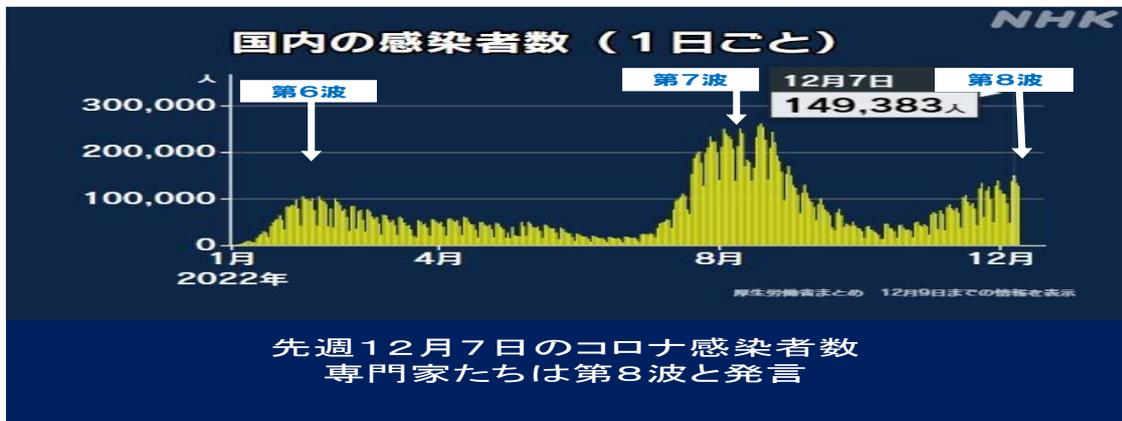
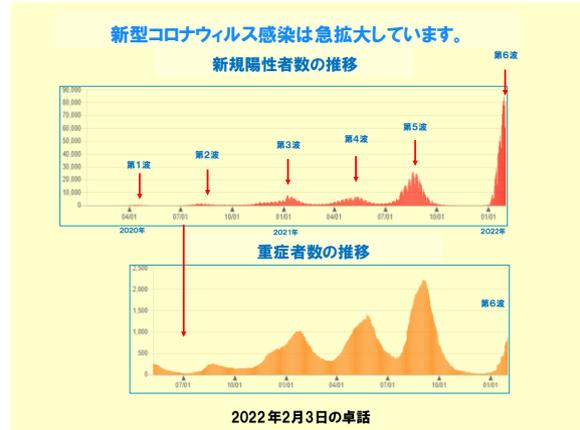
皆さん、お久しぶりです！ 本日は遅れてしまい本当に申し訳ないです。
今回は久しぶりに大阪に来ました。コロナのせいで仕事は殆どオンライン（ZOOM）になり、東京から秋田・大分・佐賀・大阪と会議をしています。大阪には名誉領事館もあり、3～4年ぶりに関西に来ました。月曜日から本日5時までには奈良で世界観光機関の会議がありました。私は昨年12月から臨時代理大使として活躍しています。皆さんのお手元にありますパンフレットにはフィジーの経済と投資の概要もありますので、お時間のある時に是非ご覧ください。フィジーは2019年ワールドカップやオリンピックで金メダルを取ったおかげで日本人々との教育・文化交流とりわけラグビー交流がさかんになっています。
私は千里メイプルロータリークラブのおかげで修士課程の勉強ができましたし、2008年からフィジー共和国大使館で勤務し15年目になり、フィジーと日本の架け橋になりたいという夢を実現できました。これからもいろんな活躍をしたいと思いますので、皆さんサポートをよろしくお願い致します。今日はありがとうございました。またいつか、フィジーに行きましょう！

コロナよもやま話
 四方山話（よもやまばなし）
 「四方山話」の意味は、「世間話・様々な話題の話」です。
 「四方山」には「世間の様々なこと」という意味があります。
 色々な方向へと話題が移り変わり、ワイワイと会話をしている状況で使用します。



医師会の有志で作っている「ある会」でワイワイと、しかし時には真剣に口角に泡をして話した“コロナについて”を取り留めもなく述べたいと思います。

湖水地方
 千里メイフルロータリークラブ 2022年12月15日

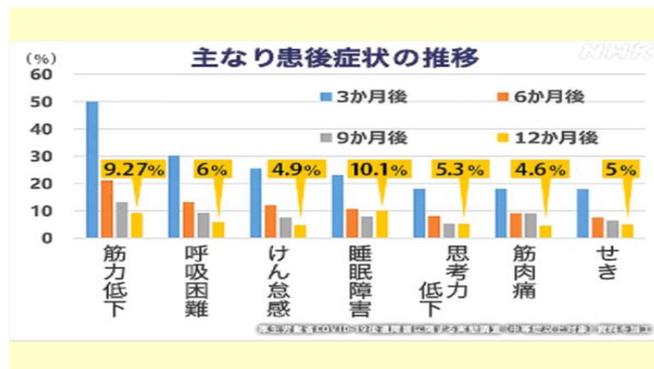


WHO「コロナ後遺症」(Long COVID)

定義
 新型コロナの発症から通常3か月以内に出て
 少なくとも2か月以上続き
 ほかの病気の症状としては説明がつかない症状

主な症状
 けん怠感 息切れ 記憶障害
 集中力の低下 嗅覚・味覚の障害 など

WHO=世界保健機関は「新型コロナの発症から通常3か月間以内に出現し、少なくとも2か月以上続く、ほかの病気の症状としては説明がつかない症状」を「コロナ後遺症」としています。



オミクロン株に専門家が感染
初期症状から重症化 どう感じた？



新型コロナウイルスのオミクロン株は比較的重症化しにくいとされ、中には季節性のインフルエンザと変わらないのではないかと意見する人がある。しかし、そのオミクロン株に感染して重症化し、人工呼吸器が必要になった専門家がいる。

それが、新型コロナウイルス対策にあたる政府の分科会のメンバーで、東邦大学の館田一博(たかたかずひろ)教授(61)だ。

オミクロン株に専門家が感染
10日間意識のない状態



「いろいろ聞いてきましたが、実際に自分で体感するのは初めてですよ。挿管されるときは、麻酔がかかっている訳ですよね。意識がない中で、いつも夢見ているような、そういった感じでした。それから現実になったり夢になったり、どこまでが本当なのか、幻覚を見ているみたいな状態になるわけですよ。」

10日間意識のない状態から快復して
呼びかけたいこと



館田教授は、この経験を通じて感染対策を呼びかける立場として感じたことがあると言います。

1. ワクチンと感染対策をとることの重要性
2. いったん回復したら終わりの病気ではない
3. コロナはまだ危険な感染症 → **コロナ後遺症**

慶応大学の福永興吾教授を中心とする厚生労働省の研究班は、コロナで軽症だった患者から重症になった患者までの1000人余りを対象に、診断から年間にどの程度、後遺症がみられたか患者に対するアンケートで調べ

- ▽けん怠感を訴えた人が8.8%
- ▽呼吸困難が8.6%
- ▽筋力の低下と集中力の低下が5%
- ▽記憶障害が2%
- ▽睡眠障害が9.0%
- ▽関節痛が6.4%
- ▽筋肉痛が5.5%
- ▽嗅覚障害が5.4%
- ▽たんが2%
- ▽脱毛が5.1%
- ▽頭痛が5.0%
- ▽味覚障害が7.7%
- ▽せきが9.6%
- ▽手足のしびれが9%

やはり、コロナに感染したら怖いのです

私は第8波に備えて5回目のワクチンを打ちました！
ワクチンは、だぶついているようです。

オミクロン株対応ワクチン接種間隔3か月で5回目も可能

厚生労働省は、年末年始に懸念される感染拡大に備え、希望する人全員が年内に接種を行えるようにする方針で、ファイザー社のBA.1対応ワクチンとBA.5対応ワクチン、モデルナ社のBA.1対応ワクチン、合わせておよそ908万回分を1月下旬にかけて自治体に配送する計画です。

このような可愛い笑顔くれたラオスの子供たちが、
コロナ禍の中、今、どのようにしているかが心配です。



黒川 彰夫会員



ロータリーの友 2022年6月号「よねやまだより」より



クレラ・サブ様

